一般会計 補正予算 [第 2 号] 事業別シート 令和 4 年度 宇陀市 事業 一般コミュニティ助成事業 新規 事業名 区分 所管課 (総務部) 総務課 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 一般財団法人自治総合センターの宝くじの普及広報事 2 総務費 業である一般コミュニティ助成事業を活用し、地域の発 款 展を図る。 項 1 総務管理費 事業の目的 目 7 自治振興費 事業 1 本庁自治振興費 根拠条例等 宇陀市コミュニティ助成事業助成金交付要綱 総合計画 基本計画 6-4-1 市民のまちづくり活動を支援します 宝くじの収入を財源として一般財団法人自治総合セン 財源の内訳(単位:千円) ターがコミュニティ活動に助成を行うことにより、地域 分担金·負担金 社会の健全な発展を図るとともに、宝くじの社会貢献広 報事業を行う。 使用料:手数料 事業内容 コミュニティ活動に係る備品整備 国費 事業概要 採択件数 3件(R4年度採択) (理由含) 事業費 2,500千円×2団体 1,900千円×1団体 県費 合計6,900千円 市債 6.900 その他 一般財源 6.900 補正額 (単位:千円) 補正前 補正額 補正後 R4補正前 補正増減 負担金、補助及び交付金 予算額 内容 R4現計 6.900

(補正前、 補正後)

特定財源の状況(単位:千円) コミュニティ助成金 (一般分) 6.900

予算額

備 考 令和 4 年度 宇陀市

事業 移住定住促進事業 新規 事業名 区分 所管課 地域振興課 (市長公室) 宇陀市一般会計予算 区分 No. 区分名 コロナ禍においてこれまで対面であった会議やイベントが、 オンラインに移行している状況下で、宇陀市では新たな交流の 2 総務費 款 方法として令和4年3月にインターネット上の仮想空間「メタ 項 1 総務管理費 バース」を使ったイベントを実施した。メタバースでは、新型 事業の目的 コロナウイルスの感染リスクもなく、地域内の先輩移住者や移 目 17 まちづくり支援費 住検討者が緊張なく自由に交流できる。引続き開催すること で、田舎暮らしについて現実を知ってもらい、リビングシフト 新型コロナウイルス感 事業 につなげる。 染症対策事業費 根拠条例等 総合計画 基本計画 2-2-2 移住・定住者への総合的な支援の充実を図ります 令和4年がメタバース元年と言われていることから、メ 財源の内訳(単位:千円) タバースという言葉を聞くたびに「奈良県宇陀市で田舎 分担金·負担金 暮らし」が思い浮かぶよう、認知を広げる。日程は冬 (12月~2月) での実施を予定。会場は前回に引き続き 使用料・手数料 CTCデジタルベースを利用。対象者について、前回募集 対象を「宇陀市移住検討者」としたが、今回は「田舎暮 国費 1.320 事業概要 らしに関心のある人」と対象を広げ、募集期間も長くと (理由含) ることで、中規模(100人程度)で実施予定。日本中の 県費 「田舎暮らしがしたい人」に、宇陀市の認知を広げる。 市债 その他 一般財源 1.320 補正額 (単位:千円) R4補正前 科目 補正前 補正増減 予算額 内容 R4現計 1.320 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 1,320 備 考

事業 生活支援ウッピー商品券配布事業 新規 事業名 区分 所管課 地域振興課 (市長公室) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. コロナ禍において物価高騰等に直面する市民に対し、 2 総務費 ウッピー商品券を配布し生活支援を行う。 款 項 1 総務管理費 事業の目的 目 17 まちづくり支援費 新型コロナウイルス感 事業 2 染症対策事業費 根拠条例等 総合計画 基本計画 1-1-1 新型コロナウイルスなど感染症予防や対策の充実を図ります 【支給対象者】 財源の内訳(単位:千円) 基準日(令和4年6月1日)時点の住民基本台帳に登録さ 分担金·負担金 れている市民を対象とする。 【支給額】 使用料:手数料 市民一人あたり 1冊 3,500円(500円×7枚) 【支給時期及び支給方法】 国費 122,108 事業概要 令和4年8月中に全市民に郵送で配布予定 (理由含) 【実施期間】 県費 令和4年9月1日~令和4年12月31日(予定) 【発行者】 市債 宇陀市 (委託先:宇陀商工会) その他 一般財源 122,108 補正額 (単位:千円) R4補正前 補正増減 科目 補正前 補正額 補正後 需用費 予算額 内容 122,008 委託料 0 122, 008 R4現計 122, 108 122,108 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金 122,108 備 考

事業 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業 新規 事業名 区分 所管課 厚生保護課 (健康福祉部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. コロナ禍における「原油価格・物価高騰等総合緊急対 3 民生費 策」として、真に生活に困っている方々への支援措置の 款 強化の観点から、令和4年度課税情報を活用のうえ、住民 項 1 社会福祉費 事業の目的 税非課税世帯等に対して1世帯あたり10万円を給付す る。 目 1 社会福祉総務費 住民税非課税世帯等に対 事業 6 する臨時特別給付金事業 根拠条例等 宇陀市住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金支給事業実施要綱 総合計画 基本計画 1-2-1 だれもが住み慣れた地域で安心し生きがいを持って暮らせるよう支援します 【支給対象者及び支給方法】 財源の内訳(単位:千円) ①基準日(令和4年6月1日)時点の住民基本台帳を基に 分担金·負担金 課税状況を判定し、所得税法上の扶養控除を受けている 者のみからなる世帯を除く住民税非課税世帯の世帯主に 使用料・手数料 対し、確認書による簡素な手続きで給付するプッシュ型 にて実施する。 国費 126,315 事業概要 ②令和4年度住民税の課税世帯であったが、コロナ禍の影 (理由含) 響によって、家計が急変した世帯に対して申請に基づく 県費 給付を行う。 【給付額】 市債 1世帯あたり10万円 【給付時期】 その他 ①、②共に令和4年7月末以降を予定 一般財源 (単位:千円) 126,315 補正額 科目 補正前 補正額 補正後 1,220 1,220 報酬 R4補正前 職員手当等 541 541 補正増減 共済費 0 予算額 内容 旅費 0 90 90 R4現計 126,315 0 358 需用費 358 予算額 0 593 役務費 593 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 0 3,300 3,300 委託料 補正後) 使用料及 住民税非課税世帯等に対する臨時 0 205 205 び賃借料 特別給付金給付事業費補助金 120.000 120.000 扶助費 0 126,315 126,315 合計 126,315 備 考

事業 コロナ禍における原油価格・物価高騰対策事業(しらゆり保育園) 新規 事業名 区分 所管課 こども未来課 (健康福祉部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 食料品が原料・石油価格の高騰で値上がりする中、ロ 3 民生費 シアのウクライナ侵攻や円安の進行などがさらに追い打 款 ちをかけ、物価高騰が家計に影響を与えているが、保育 項 2 児童福祉費 事業の目的 園での給食の質や量の低下を招くことなく、園児の健や かな成長のための給食提供を維持することを目的とす 目 2 児童措置費 る。 新型コロナウイルス感 事業 3 染症対策事業費 根拠条例等 総合計画 基本計画 1-3-2 子どもが健やかに育つよう支援します 市内児童福祉施設(しらゆり保育園)において、食材 財源の内訳(単位:千円) 料費等の高騰に直面する保護者の負担軽減を図り、安 分担金·負担金 全・安心な給食の提供を維持するための補助を行う。 ・当初賄材料費×予想物価上昇額(10%)×9/12ヶ月の 使用料・手数料 増額 10.832.165円×0.1×9/12ヶ月=812.434円 国費 813 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 一般財源 813 補正額 (単位:千円) 補正前 補正額 科目 R4補正前 負担金、補助及び交付金 補正増減 予算額 内容 R4現計 813 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 新型コロナウイルス感染症対応地 方創生臨時交付金 813 備 考

事業 新規 事業名 コロナ禍における原油価格・物価高騰対策事業(こども園・保育園) 区分 所管課 (健康福祉部) こども未来課 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 食料品が原料・石油価格の高騰で値上がりする中、ロ 3 民生費 シアのウクライナ侵攻や円安の進行などがさらに追い打 款 ちをかけ、物価高騰が家計に影響を与えているが、こど 2 児童福祉費 項 事業の目的 も園等での給食の質や量の低下を招くことなく、園児の 健やかな成長のための給食提供を維持することを目的と 目 3 児童福祉施設費 する。 新型コロナウイルス感 事業 2 染症対策事業費 根拠条例等 総合計画 基本計画 1-3-2 子どもが健やかに育つよう支援します こども園、保育園において、食材料費高騰に直面する 財源の内訳(単位:千円) 保護者の負担軽減を図り、安全・安心な給食の提供を維 分担金·負担金 持するため、賄材料費の増額を行う。 ・当初賄材料費×予想物価上昇額(10%)×9/12ヶ月の 使用料・手数料 増額 28,817,000円×0.1×9/12ヶ月=2,161,275円 国費 2.162 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 一般財源 2,162 補正額 (単位:千円) 科目 補正前 補正額 補正後 R4補正前 補正増減 需用費 予算額 内容 R4現計 2,162 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 新型コロナウイルス感染症対応地 方創生臨時交付金 2,162 備 考

事業 継続	事業名 新型コロナウイルスワクチン接種事業	
所管課	健康増進課 (健康福祉部)	宇陀市一般会計予算
事業の目的	新型コロナウイルス感染症の発症を予防し、死亡者や 重症者の発生をできる限り減らし、蔓延防止を図るため に、国策として実施する新型コロナワクチン接種につい て、円滑な接種の実施を目的とする。	区分     No.     区分名       款     4     衛生費       項     1     保健衛生費       目     2     予防費
根拠条例等	予防接種法	事業 2 新型コロナウイルス感染症対策事業費
総合計画		
事業概要(理由含)	国策として実施する新型コロナワクチン接種について、国の示したスケジュールに則り、円滑なワクチン接種を実施する。 新型コロナウイルス感染症を発症した場合の重症化予防を目的として、4回目接種を特例臨時接種として位置づける。 <対象者> 令和4年6月末~令和4年9月までの4回目接種者 13,478人(内訳) 60歳以上 12,867人 18歳~60歳未満の基礎疾患を有する者 611人	財源の内訳(単位:千円)  分担金・負担金  使用料・手数料  国費 93,499  県費 市債 その他  一般財源 958
補正増減 内容 (補正前、 補正後)	(単位:千円) 科 目 補正前 補正額 補正後報酬 5,754 6,308 12,062 職員手当等 9,335 4,905 14,240 費用弁償 469 364 833 需用費 3,798 5,607 9,405 役務費 4,375 5,618 9,993 委託料 83,571 68,447 152,016 使用料及び賃借料 940 1,989 2,929 償還金、利子及び割引料 0 958 958 繰出金 1,135 261 1,396 合計 109,377 94,457 203,834	補正額94,457R4補正前 予算額109,377R4現計 予算額203,834特定財源の状況(単位:千円) 新型コロナウイルスワクチン接種 対策費負担金34,354新型コロナウイルスワクチン接種
備  考		体制確保事業費補助金 59,145

令和 4 年度 宇陀市

事業 新型コロナウイルス検査促進支援事業 新規 事業名 区分 所管課 健康増進課 (健康福祉部) 宇陀市一般会計予算 区分 No. 区分名 奈良県が感染症対策と日常生活の回復の両立を図ること を目的に実施する「奈良県ワクチン検査パッケージ・対象 4 衛生費 款 者全員検査等定着推進事業」と連携して、健康上の理由等 項 1 保健衛生費 によるワクチン未接種や感染拡大傾向時の感染不安者、飲 事業の目的 食・イベント・旅行・帰省等の活動に際して陰性の検査結 目 2 予防費 果が必要な場合などにおいて、検査を無料実施する事業者 新型コロナウイルス感 に対し支援することで検査体制の拡充を図る。 事業 染症対策事業費 根拠条例等 新型インフルエンザ等対策特別措置法 総合計画 基本計画 1-4-1 医療体制の充実を図ります 令和4年3月末までの「奈良県新型コロナウイルス検査 財源の内訳(単位:千円) 促進事業補助金」が、令和4年4月以降も「奈良県ワクチ 分担金·負担金 ン検査パッケージ・対象者全員検査等定着推進事業」と して継続となった。そのため、抗原検査を実施する市内 使用料・手数料 事業所(調剤薬局等)に対して、検査1件あたり1,000円 の助成を継続する。 国費 事業概要 (理由含) 1.000円×150件/月×9か月=1.350.000円 県費 市债 その他 1.350 一般財源 1.350 補正額 (単位:千円) 補正前 補正額 補正後 R4補正前 補正増減 負担金、補助及び交付金 予算額 内容 R4現計 1.350 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) ふるさと応援基金繰入金 1,350 備 考

令和 4 年度 宇陀市

事業 原油価格高騰緊急経済対策補助金 新規 事業名 区分 所管課 商工産業課 (農林商工部) 宇陀市一般会計予算 区分 No. 区分名 原油価格高騰により影響を受けている市内事業者を支 6 商工費 援するため、多量に燃料・電力を使用する事業者に対し 款 経費の一部を助成する。 項 1 商工費 事業の目的 目 1 商工振興費 新型コロナウイルス感 事業 3 染症対策事業費 根拠条例等 総合計画 基本計画 3-4-2 地元で活動する事業者を支援します 対象者(次の①~③のすべてを満たす者) 財源の内訳(単位:千円) ①市内に事業所を有する法人及び個人 分担金·負担金 (※全業種対象、ただし、燃料小売業を除く) ②市税の未納がない者 使用料・手数料 ③補助対象経費について、他の公的制度で助成や補助 を受けていない者 国費 16.563 事業概要 ·補助対象経費 ①対象となる経費は、電気、ガソリン、灯油、軽油、 (理由含) 県費 重油、液化石油ガス ②「令和4年4月~7月分の合計燃料使用額」から、 市债 「前年同期分の合計燃料使用額」を差し引いた額が10万 円以上の場合が対象 その他 15.107 ・補助金の額 一般財源 補助対象経費の1/2(上限40万円・千円未満切捨) ・需用費 31.670 補正額 周知パンフレット印刷費@50円×1,000枚=50千円 ・補助金 R4補正前 補正増減 (40万円×20件)+(30万円×20件)+(20万円×40件)+(10万 予算額 内容 円×40件)+(5万円×80件)=30,000千円 R4現計 31.670 ・委託料 予算額 (30.000千円×0.05)+(40千円×3か月)=1,620千円 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) (単位:千円) 補正前 補正額 補正後 科目 補正後) 新型コロナウイルス感染症対応地 需用費 委託料 0 1. 620 1,620 方創生臨時交付金 16,563 30 000 0 30 000 負担金、補助及び交付金 ふるさと応援基金繰入金 15,107 合 計 0 31, 670 31, 670 備 考

一般会計

補正予算 [第 2 号] 事業別シート

事業 企業版ふるさと納税活用事業(プロスポーツ連携イベント) 新規 事業名 区分 所管課 観光課 (農林商工部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 本市でプロスポーツ選手を観ることができるイベント 6 商工費 を開催し、宇陀市を訪れてもらう・スポーツに興味を 款 持ってもらう・チームファンになってもらう機会を提供 1 商工費 項 事業の目的 することにより、スポーツ・まちづくりの活性につなげ る。 目 2 観光費 本庁観光費(大和高原スポー 事業 101 ツツーリズム推進事業) 根拠条例等 総合計画 基本計画 3-5-2 満足度を高める取り組みを推進し、観光客や関係人口を増やします ○プロバスケットボールチームイベント 財源の内訳(単位:千円) ・奈良県プロバスケットボールチームを宇陀市(総合体 分担金·負担金 育館)に招き、交流人口の増加や市の観光PRにつなげる ためのイベント (公開練習等) を開催。また、宇陀市の 使用料·手数料 観光資源や特産品をPRするブースを設け、宇陀市をPR する。(午後:2時間開催) 国費 事業概要 ・チームと連携したPRグッズを作成、観戦者に配布し宇 (理由含) 陀市の観光PRを行う。 県費 市債 その他 一般財源 880 880 補正額 (単位:千円) 補正前 補正額 科 目 R4補正前 委託料 補正増減 予算額 内容 R4現計 880 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 備 考

大和高原スポーツツーリズム推進プロジェクト 事業 継続 事業名 区分 【大学軟式野球大会推進事業】 所管課 宇陀市一般会計予算 観光課 (農林商工部) 区分名 区分 No. 学生軟式野球大会等を誘致することで、交流人口の増 6 商工費 加による市の活性化を図る。リピート率が高いとされる 款 若者に全国から訪れてもらえるようリピーターの増加を 項 1 商工費 事業の目的 目指す。 目 2 観光費 本庁観光費(大和高原スポー 事業 101 ツツーリズム推進事業) 根拠条例等 総合計画 基本計画 3-5-2 満足度を高める取り組みを推進し、観光客や関係人口を増やします ○宇陀市長杯第6回インカレ大学軟式野球全国大会 財源の内訳(単位:千円) ほっともっとフィールド神戸をインカレ大学野球宇陀 分担金·負担金 市長杯の準決勝・決勝で使用し、参加大学の増加を図 り、宇陀市の交流人口の増加、全国へのPRを図る。 使用料·手数料 全日本大学軟式野球連盟等から14チーム参加し、開会 式、1回戦、準々決勝計10試合を宇陀市内グラウンド等 国費 事業概要 で行い、準決勝及び決勝をほっともっとフィールド神戸 (理由含) にて行う。 県費 「宇陀市長杯第6回インカレ大学軟式野球全国大会」の 開催にあたり、利用申請を行っていた令和4年度の「ほっ 市债 ともっとフィールド」の利用が決定し、準決勝・決勝を 開催できることになったため、負担金を増額する。 その他 295 一般財源 295 補正額 (単位:千円) 科目 補正額 補正後 補正前 R4補正前 負担金、補助及び交付金 補正増減 1.014 予算額 内容 R4現計 1,309 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 備 考

大和高原スポーツツーリズム推進プロジェクト 事業 継続 事業名 区分 【全国還曆野球大会推進事業】 所管課 宇陀市一般会計予算 観光課 (農林商工部) 区分名 区分 No. 還暦軟式野球大会等を主催、誘致することで宇陀市の 6 商工費 ブランド力を確立し、広く全国に知ってもらう機会を作 款 るとともに、交流人口の増加や地域経済への波及効果の 項 1 商工費 事業の目的 拡大を目指す。スポーツと観光を組み合わせることで新 たな旅の魅力の創出を目指す。また、高齢になってもス 目 2 観光費 ポーツを行うことによる住民の健康の保持、生きがいの 本庁観光費(大和高原スポー 意識の高揚を図る。 101 事業 ツツーリズム推進事業) 根拠条例等 総合計画 基本計画 3-5-2 満足度を高める取り組みを推進し、観光客や関係人口を増やします 令和4年度 財源の内訳(単位:千円) ○宇陀市長杯大会ほか全4大会予定 分担金·負担金 ○甲子園・ほっともっとフィールド神戸球場で象徴的な 使用料:手数料 大会を行うことにより、全国にPRし、宇陀市のブランド 力を向上させ、宇陀市を訪れる人を増やす。 国費 事業概要 「第6回おじいちゃんの甲子園大会」の開催にあたり、 (理由含) 県費 利用申請を行っていた令和4年度の阪神甲子園球場の利用 が決定したため、負担金を増額する。 市债 その他 一般財源 2.015 2.015 補正額 (単位:千円) 補正額 科 目 補正前 補正後 R4補正前 負担金、補助及び交付金 5. 106 2. 015 補正増減 5.106 予算額 内容 R4現計 7,121 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 備 考

事業 毛皮革産業振興協議会負担金(高付加価値事業) 継続 事業名 区分 所管課 商工産業課 (農林商工部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 奈良県と宇陀市の地場産業である毛皮革産業をさらに 6 商工費 市外や奈良県外に大きくPRし、良質な製品を手にとって 款 いただく機会を増やす。 1 商工費 項 事業の目的 また、新規製品開発のきっかけとなるデザインコンテ ストや、技術・モチベーション向上の促進に向けた既存 目 4 産業振興センター費 事業者の研修会、人材(技術取得者)の育成に向けた技 術講習等を行い、産業の活性化・振興を図る。 事業 40 産業振興センター費 根拠条例等 総合計画 基本計画 3-4-3 企業誘致を進めるとともに新たな産業の展開を支援します 毛皮革産業振興協議会が実施する毛皮革製品PRのためのデ 財源の内訳(単位:千円) ザイン促進事業、毛皮革産業人材育成事業に対する負担金 ①毛皮革製品デザイン促進事業 分担金·負担金 都心部等で、商談会や展示会などを行いPRする。デザイン コンテスト、モニター調査等で新規商品や既存商品の磨き上げ 使用料・手数料 を行う。また異業種間の交流も取り入れた企画を行い、産業の 国費 活性化を図る。 事業概要 ②毛皮革産業人材育成事業 (理由含) 毛皮革産業の技術習得者の育成、モチベーションの向上を図 県費 るための県外研修会、講演会への参加を行う。 事業費 6,065,000円 市債 国庫補助金 3,508,933円 (協議会へ直接補助) 市負担金 2,556,067円 その他 旅費 133,800円 一般財源 2.691 2,691 補正額 (単位:千円) 補正前 補正額 補正後 科目 R4補正前 旅費 134 134 補正増減 2.400 2, 400 2, 557 負担金、補助及び交付金 4, 957 予算額 2. 400 内容 合 計 R4現計 5.091 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 【国】皮革産業振興対策事業費補助金 3.508.933円 備 考

事業 コミュニティ助成事業(地域防災組織育成助成事業) 新規 事業名 区分 所管課 危機管理課 (総務部) 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 一般財団法人自治総合センターの宝くじの社会貢献広 8 消防費 報事業であるコミュニティ助成事業(地域防災組織育成 款 事業)を活用し、健全な地域の発展や自主防災組織活動 項 1 消防費 事業の目的 の充実を図る。 目 3 災害対策費 事業 2 地域防災強化事業費 根拠条例等 宇陀市コミュニティ助成事業費助成金交付要綱 総合計画 基本計画 2-4-1 自然災害や感染症に強い安心して住み続けられるまちづくりを推進します 宝くじの収入を財源として一般財団法人自治総合セン 財源の内訳(単位:千円) ターがコミュニティ活動に助成を行うことにより、地域 分担金·負担金 社会の健全な発展を図るとともに、宝くじの社会貢献広 報事業を行うもので、申請は市町村・都道府県経由で行 使用料・手数料 われ、補助金は市町村経由でコミュニティ組織(自主防 災組織)に交付される。 国費 事業概要 応募申請6団体に対し、1団体が採択された。 (理由含) 県費 災害時に備えた資機材の購入 1,600千円 市債 その他 1.600 一般財源 1.600 補正額 (単位:千円) R4補正前 補正増減 科目 補正前 補正額 補正後 負担金、補助及び交付金 予算額 内容 R4現計 1.600 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) コミュニティ助成金(地域防災組 織育成分) 1.600 備 考

事業 学校図書館の振興に向けた調査研究事業 新規 事業名 区分 所管課 (教育委員会事務局) 教育総務課 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 児童が主体的に読書活動に取り組めるようになること 9 教育費 を目的に、学校図書館が市立図書館等と連携して児童の 款 多様なニーズに応じた本と出合うことができるように取 項 1 教育総務費 事業の目的 り組むことで、児童の読書習慣の形成を図る。 目 2 事務局費 教育センター事業費(学校図書館 事業 110 の振興に向けた調査研究事業) 根拠条例等 総合計画 基本計画 4-2-1 児童生徒の「よりよく生きる力」を育てます 全国学力・学習状況調査に見る本市の児童の読書活動 財源の内訳(単位:千円) に係る状況は、「読書が好き」な児童は全国平均より低 分担金·負担金 く、「学校の授業時間以外に読書を全くしない」児童は 全国平均より高い傾向にある。 使用料・手数料 このような状況を踏まえ、昨年度、菟田野小学校を研 究校に指定し、図書館司書と連携して学校図書館の充実 国費 事業概要 等に取り組んだ結果、「ほとんど読書しない」児童の割 (理由含) 合が15.7ポイント減少するなど一定の成果を得た。 県費 340 今回、県の支援を受けて、市内6校の小学校を対象に調 査研究を行う。 市债 その他 一般財源 340 補正額 (単位:千円) R4補正前 科目 補正前 補正額 補正後 補正増減 旅費 予算額 内容 0 320 320 R4現計 需用費 340 合 計 0 340 340 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 学校図書館の振興に向けた調査研 究事業委託金 340 備 考

事業 企業版ふるさと納税活用事業(市民スポーツ振興) 新規 事業名 区分 所管課 (教育委員会事務局) 生涯学習課 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 市民がスポーツに興味をもってもらう一環として、奈 9 教育費 良県内のプロバスケットボールチーム「バンビシャス奈 款 良」の選手を宇陀市総合体育館に招き、未来ある宇陀市 項 6 保健体育費 事業の目的 の子どもたちがプロバスケットボール選手と交流できる 機会を設け、体験による健全育成及びスポーツの普及促 目 1 保健体育総務費 進を図る。 事業 1 本庁保健体育総務費 根拠条例等 総合計画 基本計画 4-4-1 スポーツ活動の充実を図ります ○プロバスケットボールチーム市民交流会 財源の内訳(単位:千円) ・参加希望する市内の小中学生を募り(定員50名)、初 分担金·負担金 心者から経験者も含め、バスケットボールの楽しさ、プ ロスポーツの魅力を体験してもらう。 使用料:手数料 ・参加記念にプロバスケットボール選手によるサイン 会、写真撮影、記念品プレゼントを企画。 国費 事業概要 (午前中:2時間開催) (理由含) 県費 市債 912 その他 78 一般財源 990 補正額 (単位:千円) R4補正前 補正増減 科目 補正前 補正額 補正後 予算額 990 990 委託料 内容 R4現計 990 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) まち・ひと・しごと創生寄附金 (企業版ふるさと納税) 912 備 考

補正予算 [第 2 号] 事業別シート

事業 企業版ふるさと納税活用事業(器具等購入) 新規 事業名 区分 所管課 (教育委員会事務局) 生涯学習課 宇陀市一般会計予算 区分 No. 区分名 移動式バスケットゴールを購入し、宇陀市総合体育館 9 教育費 の利用率向上及びバスケットボールの普及促進に寄与す 款 る。 項 6 保健体育費 事業の目的 スポーツ競技用車いす(屋内用)を購入し、障がい者 スポーツの理解促進・普及啓発を図る。 目 2 体育施設費 事業 62 総合体育館費 根拠条例等 宇陀市社会体育施設条例 総合計画 基本計画 4-4-1 スポーツ活動の充実を図ります ○移動式バスケットゴール購入 財源の内訳(単位:千円) 9.588千円 総合体育館にバスケットコートが2面あるものの、現 分担金·負担金 在、移動式バスケットゴールは1対(購入から39年経 過) のみで、利用促進のため、移動式バスケットゴール 使用料・手数料 を1対購入する。 国費 事業概要 ○スポーツ競技用車いす(屋内用)購入 600千円 障がい者スポーツの理解促進・普及啓発を目的にス (理由含) 県費 ポーツ競技用車いす(屋内用)を2台購入し、総合体育館 内イベント開催時及び総合体育館利用者への体験試乗、 市债 小中学校での体験学習等に活用する。 その他 10.188 一般財源 10.188 補正額 (単位:千円) 科目 補正前 補正額 補正後 R4補正前 補正増減 備品購入費 10, 188 10, 188 予算額 内容 R4現計 10.188 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) まち・ひと・しごと創生寄附金 (企業版ふるさと納税) 10,188 備 考

補正予算 [第 2 号] 事業別シート

事業 コロナ禍における原油価格・物価高騰対策事業(小学校・中学校) 新規 事業名 区分 所管課 (教育委員会事務局) 学校給食センター 宇陀市一般会計予算 区分名 区分 No. 食料品が原料・石油価格の高騰で値上がりする中、ロ 9 教育費 シアのウクライナ侵攻や円安の進行などがさらに追い打 款 ちをかけ、物価高騰が家計に影響を与えているが、学校 7 学校給食費 項 事業の目的 での給食の質や量の低下を招くことなく、児童・生徒の 健やかな成長のための給食提供を維持することを目的と 目 1 学校給食費 する。 新型コロナウイルス感 事業 2 染症対策事業費 根拠条例等 総合計画 基本計画 4-2-1 児童生徒の「よりよく生きる力」を育てます 小学校・中学校において、食材料費等の高騰に直面す 財源の内訳(単位:千円) る保護者の負担軽減を図り、安全・安心な給食の提供を 分担金·負担金 維持するため、賄材料費の増額を行う。 ・当初予算賄材料費×予想物価上昇年間1割分×8/11ヶ 使用料・手数料 月の増額 89,935,150円×0.1×8/11ヶ月=6,540,738円 国費 6.541 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 一般財源 6.541 補正額 (単位:千円) 科目 補正前 補正額 補正後 R4補正前 需用費 6. 541 補正増減 予算額 内容 R4現計 6.541 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 新型コロナウイルス感染症対応地 方創生臨時交付金 6,541 備 考

一般会計

令和 4 年度 宇陀市 住宅新築資金等貸付事業特別会計 補正予算 [第 1 号] 事業別シート

事業 住宅新築資金等貸付事業(前年度繰上充用) 新規 事業名 区分 所管課 人権推進課 (市民環境部) 宇陀市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算 区分 区分名 No. 歴史的社会的理由により生活環境等の安定向上が阻害 されている地域の環境改善を図るため、旧町村条例に基 款 3 前年度繰上充用金 づき貸付を行っていた「住宅新築資金」、「宅地取得資 項 1 前年度繰上充用金 金」、「住宅改修資金」について、貸付を行った資金を 事業の目的 公正で適正かつ効率的に回収する。 目 1 前年度繰上充用金 事業 1 前年度繰上充用金 根拠条例等 奈良県住宅新築資金等貸付金回収管理組合規約第3条 総合計画 基本計画 4-1-1 一人ひとりの人権が尊重されたまちづくりを推進します 住宅新築資金等貸付事業特別会計は、奈良県住宅新築 財源の内訳(単位:千円) 資金等貸付金回収管理組合からの返戻金をもって、地方 分担金·負担金 債の元利償還金を返済する会計処理を行っており、令和3 年度において、257,610,005円の歳入不足が生じたので、 使用料・手数料 当該金額の繰上充用(地方自治法施行令第166条の2)を 行う。 国費 事業概要 なお、住宅新築資金等に係る貸付金の回収業務は、平 (理由含) 成17年1月から本市を含め16市町村で奈良県住宅新築資 県費 金等貸付金回収管理組合を構成し、その回収に努めてい る。 令和3年度 市債 | 償還推進費補助金 | 一般会計繰入金 | 1 788 000 | 6 394 009 | 24. 401. 678 その他 257,611 ... 公債費 前年度繰上充用額 負担金 , 886, 178 271, 327, 505 5, 798, 0 一般財源 歳入 - 歳出 = ▲ 257,610,005円 257,611 補正額 (単位:千円) 歳入 科目 補正前 補正後 R4補正前 補正増減 回収管理組合返戻金 5.801 257, 611 263, 412 予算額 263, 412 5. 801 合 計 内容 R4現計 257,611 (単位:千円) 歳出 予算額 科目 補正前 補正後 補正額 (補正前、 前年度繰上充用金 257, 611 257. 611 特定財源の状況(単位:千円) 257, 611 0 257, 611 補正後) 回収管理組合返戻金 257,611 備 考

令和 4 年度 宇陀市 国民健康保険事業特別会計(直診) 補正予算 [第 1 号] 事業別シート

事業 宇陀市国民健康保険直営診療所事業(前年度繰上充用) 新規 事業名 区分 所管課 健康増進課 (健康福祉部) 宇陀市国民健康保険事業特別会計(直診)予算 区分 No. 区分名 国民健康保険法の規定に基づき、国民健康保険の被保険者等住 民に対し療養の給付を行うため、宇陀市国民健康保険直営診療所 款 5 前年度繰上充用金 を東里地域、田口地域に設置している。 過疎化・高齢化が進む医療過疎地域であり交通の便も悪く、総 項 1 前年度繰上充用金 事業の目的 合的な診療を行う宇陀市立病院に行くにも不便であるため、へき 地診療所において一次診療を行い、早期に病気の原因を見極め 目 1 前年度繰上充用金 て、高度な医療が必要な場合は、宇陀市立病院と連携を図り、早 事業 1 前年度繰上充用金 期治療ができるよう医療体制の充実を促進する。 根拠条例等 宇陀市国民健康保険直営診療所条例・宇陀市国民健康保険直営診療所管理運営規則 総合計画 基本計画 1-4-1 医療体制の充実を図ります 宇陀市国民健康保険直営診療所事業は、令和3年度にお 財源の内訳(単位:千円) いて、診療人数の減少及びへき地診療所特別調整交付金 分担金·負担金 の減額に伴い、歳入70,608,147円、歳出76,393,422円と なり、5,785,275円の事業資金不足となったため当該金額 使用料・手数料 の繰上充用(地方自治法施行令第166条の2)を行う。 国費 事業概要 (理由含) 県費 市債 その他 5,786 一般財源 歳入 (単位:千円) 5,786 補正額 科目 補正前 補正額 補正後 5, 100 5, 900 -般国保診療報酬収入 800 R4補正前 退職被保国保診療報酬収入 補正増減 社会保険診療報酬収入 2.400 460 2.860 予算額 内容 後期高齢者医療診療収入 31,800 3.900 35, 700 R4現計 外来収入一部負担金 5, 880 500 6, 380 5,786 その他診療報酬収入 1, 470 126 1, 596 予算額 合 計 46, 651 5.786 52, 437 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) (単位:千円) 歳出 科目 補正前 補正額 補正後 前年度繰上充用金 <u>5, 786</u> 5, 786 0 5, 786 5, 786 合 計 備 考

事業 宇陀市立病院事業(収益的収入及び支出) 継続 事業名 区分 所管課 経営企画課 (宇陀市立病院) 宇陀市病院事業特別会計予算 区分名 区分 No. 新型コロナウイルスワクチンブースター接種(4回目 接種)を実施することに伴い、業務従事する医師・看護 款 師等に対して特殊勤務手当の支給を行う。 項 事業の目的 目 事業 根拠条例等 宇陀市職員の特殊勤務手当に関する条例 総合計画 基本計画 1-4-1 医療体制の充実 1. 新型コロナウイルスワクチン接種に係る特殊勤務手 財源の内訳(単位:千円) 当 分担金·負担金 60,000円×2名×29回=3,480千円 医師 看護師 12,000円×3名×29回=1,044千円 使用料・手数料 ①計4,524千円 2. 新型コロナウイルスワクチン接種に係る事務職員手 国費 事業概要 管理職特別勤務手当 9.000円×1人×29回=261千円 (理由含) 県費 ②計 261千円 合計(1)+(2)=4.785千円 市债 その他 4.785 一般財源 ·収益的収入 3,993,176千円 (+5,238千円) 4,785 補正額 (補正前予算額 3,987,938千円) R4補正前 ・収益的支出 4,113,721千円 (+4,785千円) 補正増減 4.108.936 予算額 (補正前予算額 4,108,936千円) 内容 R4現計 4,113,721 予算額 (補正前、 特定財源の状況(単位:千円) 補正後) 新型コロナウイルスワクチン集団 接種委託料 4.977 一般会計補助金 261 備 考